



@PanelVer5.3.5 最新バージョン紹介

8月リリース予定

追加予定機能

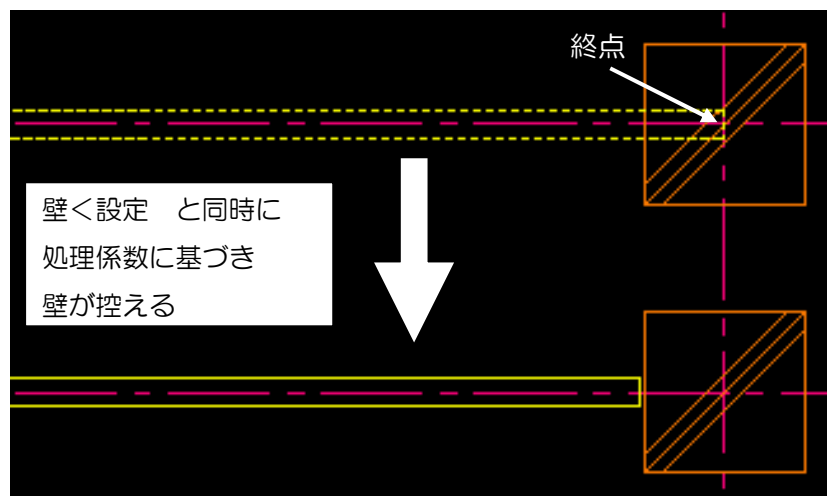
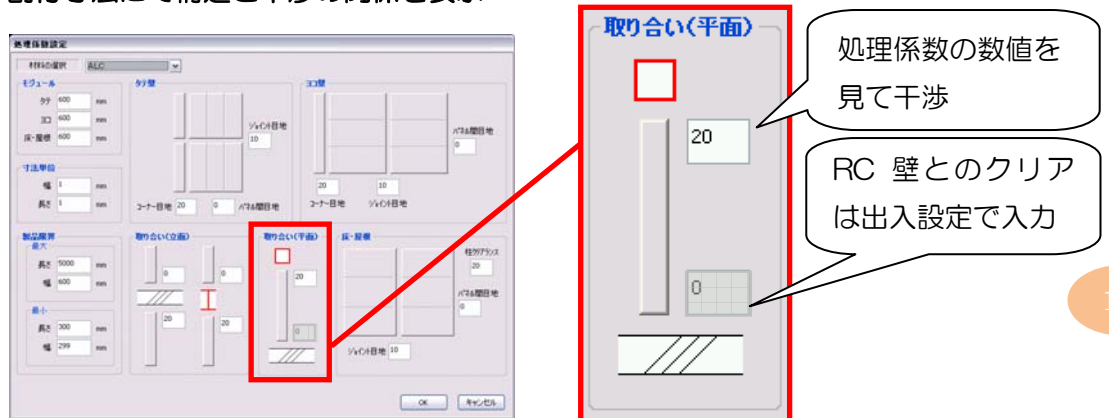
1. 平面での構造との取り合い（寸法含む）
2. 梁部材の追加（アングル・リップ溝型・溝型）
3. 作図・印刷スイッチの改善
4. 立面図 RC の入力
5. 注文書 表紙・明細の行追加、挿入
6. 壁の伸縮機能の改良

2011/8/4 東京

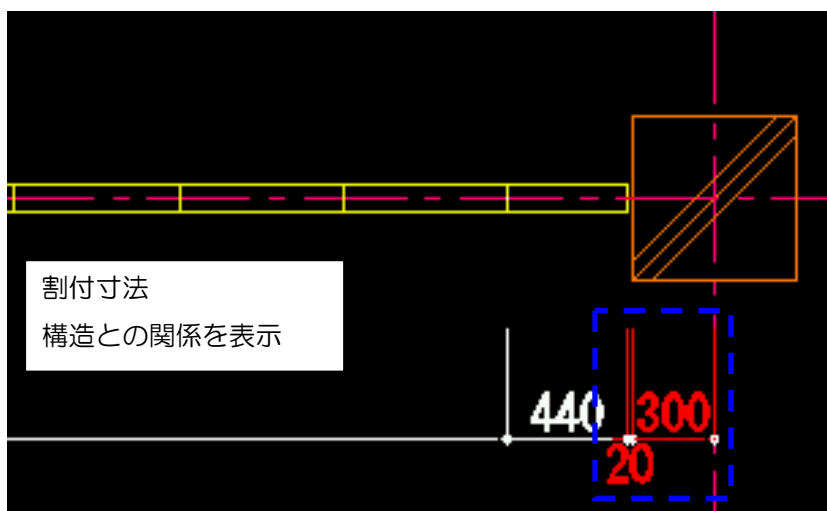
2011/8/24 大阪

1. 平面での構造との取り合い（寸法線）

平面にて構造との干渉を自動で見えるよう追加
割付寸法にて構造と干渉の関係を表示



壁く伸縮 のみ干渉計算の対象外です。
壁の調整は 伸縮で行ってください。



構造関係が変わった場合、割付、割付寸法を更新すると構造寸法も更新します。
構造寸法が不要な場合は Brics で削除してください。
(割付寸法が削除されても壊れない処理を追加しました。)

2. 柱・梁部材の追加（リップ溝型、溝型、アングル）

3種類の部材が追加されました。

階	記号	形	H	W	t1	t2
共通	1	リップ (右)	150	75	20	4.5
共通	2	リップ (左)	150	50	20	4.5
共通	3	リップ (上)	150	50	20	4.5
共通	4	リップ (下)	150	50	20	4.5
共通	a	溝型 (右)	150	75	6.5	10
共通	b	溝型 (左)	150	75	6.5	10
共通	c	溝型 (上)	150	75	6.5	10
共通	d	溝型 (下)	150	75	6.5	10
共通	a1	アングル (左下)	65	65	8	6
共通	b1	アングル (右下)	65	65	8	6
共通	c1	アングル (左上)	65	65	8	6
共通	d1	アングル (右上)	65	65	8	6
共通	e1	アングル (左下)	65	70	8	6

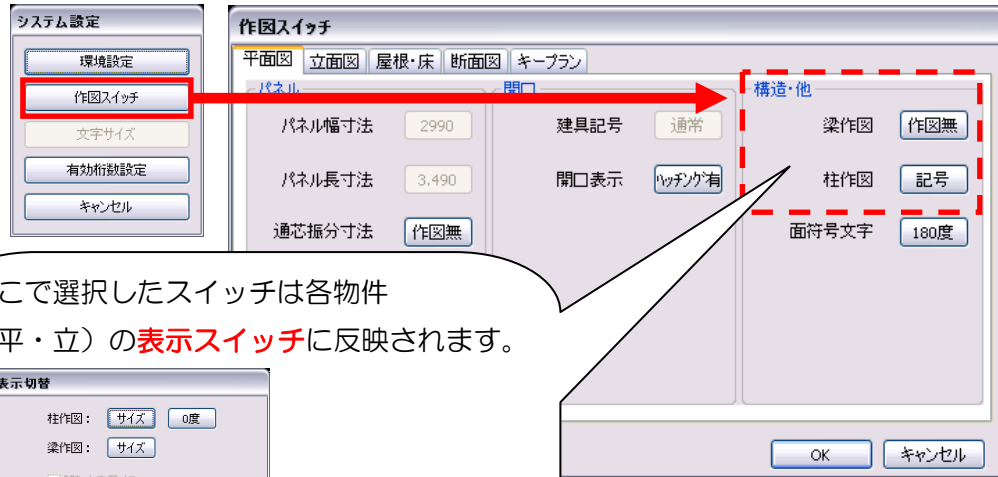
2/6

リップ (右)	リップ (左)	リップ (上)	リップ (下)	150x75x20x4.5
溝形 (右)	溝形 (左)	溝形 (上)	溝形 (下)	150x75x6.5x10
アングル (左下)	アングル (右下)	アングル (左上)	アングル (右上)	65x65x8x6

3. 作図・印刷スイッチの改善

画面に見えているものを印刷・レイアウト出力するように変更

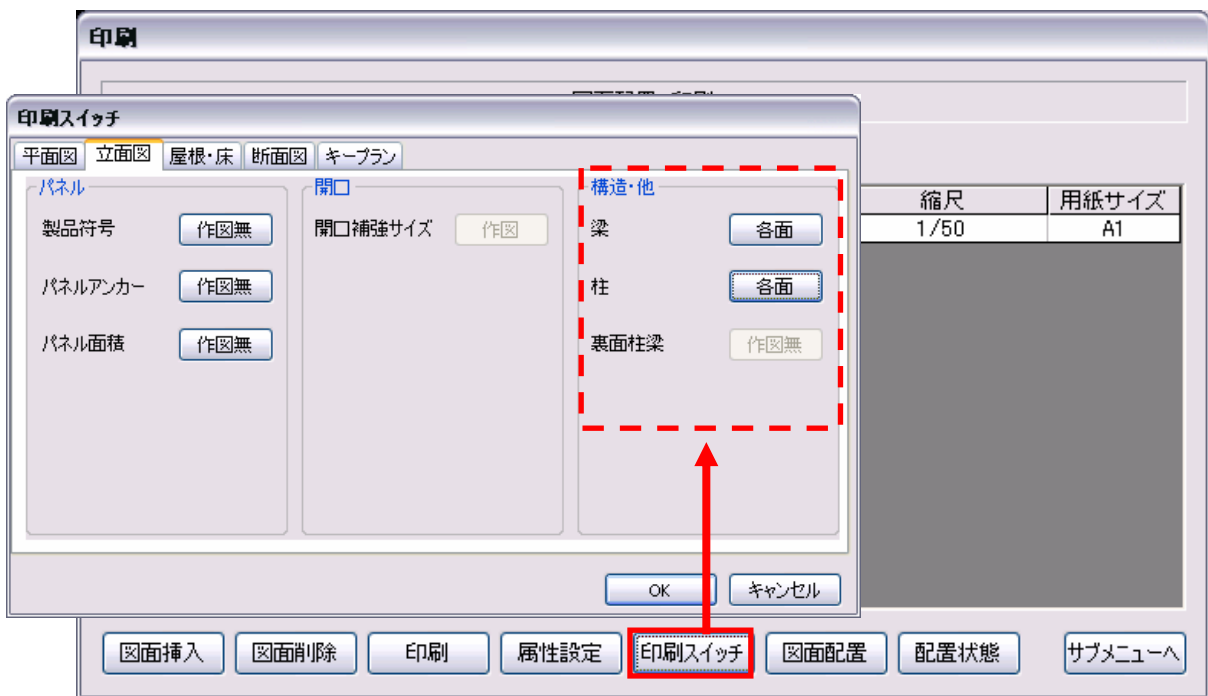
《作図スイッチ》



作図（表示）スイッチの表示

		作図無	図形	記号	サイズ
梁	平面	梁は作図しない (記号、サイズ含む)	梁図形のみ作図 記号やサイズは 表記なし	記号のみ G1	全て作図 2G1 H-250×125×8×6
	立面				
柱	平面	柱は作図しない (記号・サイズ含む)	柱図形のみ作図 記号やサイズは 表記なし	記号のみ C1	全て作図 2C1 □-300×300×12
	立面				
柱文字	立面	0度 柱に垂直(現状)	90度 柱に平行		
干涉構造	立面	絶対作図 非表示にできません Brics で削除する		平行梁・干涉柱はスイッチに対応 梁断面はスイッチ対象外 梁<リスト文字作成	

《印刷スイッチ》



印刷スイッチ

	各階・各面	図形	作図無	記号	サイズ
平面	各階の処理	各階の処理を無視して柱・梁図形のみ印刷する	各階の処理を無視して柱・梁は印刷しない (記号・サイズ含む)	各階の処理を無視して柱・梁の記号のみを印刷する	
立面	各面の処理	各面の処理を無視して柱・梁図形のみ印刷する	各面の処理を無視して柱・梁は印刷しない (記号・サイズ含む)	各面の処理を無視して柱・梁の記号のみを印刷する	各面の処理を無視して柱・梁の記号とサイズを印刷する
干渉構造	平行	各面の処理	絶対印刷 印刷しない場合、各面で消しておく	各面の処理を無視して記号のみ印刷	各面の処理を無視して記号とサイズを印刷
	断面			リスト文字作成 で作図している 記号・サイズは絶対印刷 印刷しない場合は各面で消しておく	

※レイアウト出力は画面の表示がそのまま出力されます。

出力したくない項目があれば、作図の段階で表示スイッチの処理を行ってください。

4. 立面にてRC を作図する

RC の外形を作図する機能を追加しました

- ・ 使用方法は 外形<作成 と同じです。
- ・ 自動でハッチングが入ります。
- ・ 壁図形のため干渉計算は対象外です。
- ・ 開口は切欠きます。(基礎図形と同じ)
- ・ 編集 (削除) は外形メニューを使用します。

属性設定

部材:	RC
部位:	外壁
タテ・ヨコ:	タテ
位置:	本体
デザイン:	一般
厚さ:	100
振分内側:	50
振分外側:	50

平面図に反映
 面符号表示

OK キャンセル

5/6

4-1.基礎の再作図

共通データを変更したら変更数値通りに再作図します。

立面入力

構造・下地入

データ取込

外形

- 作成
- 点追加
- 点削除
- 点移動(個別)
- 点移動(一括)
- 階
- 属性
- 上下
- 削除
- 再作図
- 修復(全体)
- 修復(個別)

2	3100	10	3020
		-130	
1	3350	30	2590
		40	2

OK

※基礎寸法線は再作図では書き換わりません。

パネル長寸法く寸法線更新で再作図してください。

5.注文書 表紙・明細に行追加・挿入

ホームページ注文書 物件情報

御中

工事No. [] - [] 希望納期 2011/08/18

物件名 test 約定名 []

仕向地 []

建設場所 []

現場TEL [] 階数 0 高さ 0

設計指定 無 有

ベントハウス 無 有

運送条件 引取 委託

卸有無 無 有

車種 大型 小型

行番号	印刷	注文	分割No.	約定名	希望納期	発行日	合計枚数
1	×	×	01	1階	2011/08/18	2011/07/19	31
2	×	×	02	2階	2011/08/18	2011/07/19	22

行挿入 行追加 行削除 全削除 明細編集 オンラインファイル 印刷 終了

6/6

6.伸縮 機能の改良

現在の壁の全長が表示されるようになりました。

始点側の伸縮

←: 壁を延ばす場合、正の値を入力
→: 壁を縮める場合、負の値を入力

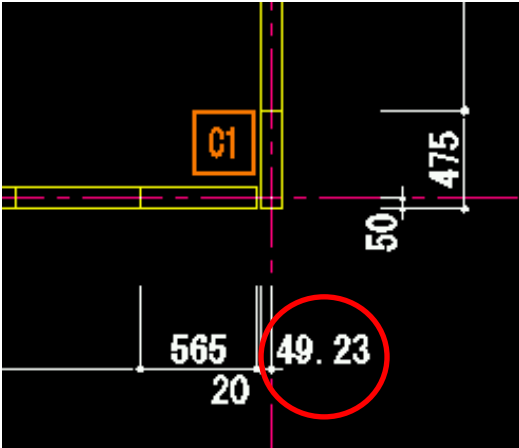
現在の壁の幅: 4500.000000 mm

始点側の伸縮値: 0.000000 mm 画面上で指示

新しい壁の幅: 4500.000000 mm

OK キャンセル

壁の全長を入力



終点側の伸縮

←: 壁を延ばす場合、正の値を入力
→: 壁を縮める場合、負の値を入力

現在の壁の幅: 5999.225877 mm

終点側の伸縮値: 0.000000 mm 画面上で指示

新しい壁の幅: 5999.225877 mm

OK キャンセル

現在の壁の幅: 5999.225877 mm

終点側の伸縮値: 0.774123 mm 画面上で指示

新しい壁の幅: 6000.000000 mm

OK キャンセル

- ・設定したい壁の長さを「新しい壁の幅」に入力することで、移動距離を計測する手間や、端部変更（立面初期化）を使用しなくてもいいようになりました。